

第18期〔2021年度〕 事業計画（案）

新型コロナの影響により、都市部への一極集中の危うさが露呈すると共に、地域社会の基盤の貧弱さも随所で露見することとなりました。情報ステーションはまちづくりを「文化と経済の持続的発展」と定義し、多世代交流が自然と生まれる活動をもって事業に取り組んできましたが、ポストコロナ時代において地域社会の重要性は増しており、民間図書館を中心とする我々の事業の役割も増していると考えます。今期も、図書館の新規開設に力を入れ、全国各地での地域活性の事例を一つでも多く増やすことを目指すと共に、技術開発及び蔵書の充実の両面から、より良い交流拠点づくりに取り組みます。

民間図書館事業

民間図書館事業は、地域の交流空間というコンセプトを実現するため、地域の方々の居場所や生きがいを提供できる拠点づくりを行います。図書館の利用、本の寄贈、ボランティアなど様々な形での参加を促し、民間図書館に置ける地域住民との接点の最大化を目指します。

拠点の核となる図書館機能の充実においては、図書流通の活性化を図り「魅力的な棚づくり」に取り組めます。加えて、民間図書館らしいイベントの開催及びボランティアDAYの定期開催によって、人や本との新しい出会いや楽しい交流の場とすることを目指します。

①ボランティアの活躍できる環境をつくる

- ・ボランティアDAYの開催方法を見直し、継続的な参加者増を目指します。
- ・ボランティア説明会を隔月で行い、継続的なボランティアの参加を促します。
- ・ライブラリーカンファレンスを再開し、コミュニケーションを図ります。

②蔵書を充実する

- ・寄贈本キャンペーンを年6回開催します。
- ・蔵書点検を行い、リクエスト対応の向上を目指します。
- ・福祉作業所型蔵書基地の検討会を発足します。

③民間図書館を20館増やす

- ・代理店制度を活用して営業活動を行い、モデル図書館を増やします。
- ・継続的なインバウンドマーケティングで、全国からの問合せを増やします。

④民間図書館をアップデートする

- ・データベース改修を進めます。
- ・非接触端末の導入を増やします。
- ・販売スキームの安定的な運営を目指します。

⑤民間図書館との接点を拡充する

- ・民間図書館ならではのイベントを年に3回開催します。
- ・蔵書検索サイト「図書館生活」にて本と地域をテーマに情報発信を行います。

まちづくりサポート事業

新型コロナの影響により各種イベントは中止を余儀なくされると共に、今後の継続的な開催が危ぶまれるものが多数存在します。情報ステーションでは、地域社会におけるイベントを「風土や歴史を活かした多世代交流の機会」と捉え、そのサポートを行ってきましたが、不安定な景況や社会の疲弊により、資金面でも多くの課題を抱えています。

これらに対し総合的な支援体制をとるため、イベントサポート事業及びソーシャルファイナンス事業を一体的に運用し、新たに「まちづくりサポート事業」としてコロナ収束以降の各種地域活動の再始動に向け、広くサポートできる体制を整えます。

- ・広報宣伝支援 WEBの制作管理やチラシの配布等
- ・組織運営支援 ボランティアの募集や運営業務の受託
- ・資金調達支援 クラウドファンディングや寄付金募集

理事会

理事会は、事業計画及び予算の策定とその予実管理、計画達成に向けた戦略決定などを担当し、全体の調整役を担います。また、情報ステーションの目指す地域活性を達成するために、その理念や活動に賛同してくれる個人会員や法人会員を増やします。

①会員の方の情報ステーションへの理解を深めてもらうと共に、活動参加の機会を増やす

- ・毎月の会報誌を充実させる。
- ・理事及び会員の参加機会として勉強会を開催する。
- ・ハイブリッド形式で総会を開催する。
- ・暑気払いを再開する。

②オープンな運営を実現する

- ・議事録等の情報公開を継続する。
- ・オンラインによる中間報告会を開催する。

③会員を増強する

- ・個人50人、法人5社を獲得する。

評議会

経営評議会は理事及び監事経験者を中心として組織し、年4回の会議にて中長期的視座で情報ステーションの事業を確認すると共に、理事及び事務局の活動を支援し、NPOのステークホルダーである地域社会を構成する多様な方々に対して、活動への参加・参画を促します。

- ①理事を推薦します。
- ②理事会及び事務局の活動を支援します。

事務局

事務局では、理事会の決定に基づき適切に事務を処理し、特に日常的な情報発信に努め、地域交流の場を更新・運営を心掛け、情報公開、取材への対応、情報サイトへの告知、スタッフ及びボランティア管理など日々の運営を滞りなく行います。

引き続き、認定NPO法人取得に向けて、寄付キャンペーンにて情報ステーションへの支援を呼びかけます。

●組織体制の強化

- ・年2回の監査を定例とし、ガバナンスの強化に務める。
- ・認定取得に向けて、年間3,000円以上の寄付者を100人に増やす。